

1. 本園の教育目標

- ①健康な心と身体を育てる。
- ②創造性を培う。
- ③豊かな感性を育てる。
- ④社会性を培う。
- ⑤言葉の正しい発達を促す。

2. 本年度重点的に取り組む目標・計画

子どもたち一人ひとりを尊重し、教職員全員で保護者との連携を重視した教育の実践を目指す。

◎課題

幼稚園と保護者との連携を重視し、状況に合わせた保育を最大限充実させ、実践をする。

◎具体的な取り組み方法

今年度の目標を元に、幼児に対して環境・安全面・保育内容・保護者への対応等、一つ一つ丁寧に教職員全員で協力をし、助け合いながら共通理解をし、保育を進めていく。

3. 評価項目の達成及び取り組み状況

	評価項目	評価	取り組み状況
1	保育に対しての保育者同士の共通理解	A	・その都度、最良の保育が出来るように、職員会等、保育者同士の話し合いを深め、共通理解をした上で、保育を進めていく事が出来た。 ・学年ごとの指導計画を一年を通して、教職員が定期的に話し合い、ねらいや内容の見直しを行いつつ、幼児に寄り添った保育を進めていくことが出来た。 ・遊具の使い方、使用するにあたっての保育者の考え方等、幼児の育ちや時期を考えての遊び方の見直しを、教職員全員が共通理解をし、保育を進めてい事が出来た。
2	教育の質の向上のために、園内研修や、年間を通して、教職員全員参加の職員会議を充実させる	A	・教育の質の向上が目指せる最良の保育が出来るように、教職員同士で一日一日の保育の話を充実させる事が出来た。 ・夏休み中に園外の研修会に参加し、園内でもさまざまな研修をやり、保育内容や幼児が園で生活をするにあたっての向上に努めた。 ・行事の前後に、クラスや学年の経過報告や、反省等を職員会で伝え合う事で、教職員全員が、協力をし合い、保育内容の向上や幼児の姿に合った保育や対応をする事が出来た。 ・毎朝夕の職員会、毎週水曜の職員会を実施し、共通理解をすると共に、園全体の保育の充実が出来た。
3	保護者への対応と保育理解	A	・園長による勉強会、面談、保護者会での話、教育相談、カウンセリングの充実 ・避難訓練・災害時引渡し訓練・学校 110 番・防犯カメラ・AED の設置等の安全対策の充実。 ・園外の講師による講演会 ・教職員によるトイレトレーニングのアドバイス対応 ・延長保育の実施 ・未就園児親子(無料)実施(5 月～12 月) ・新園児親子教室(無料)実施(1 月～3 月) ・月々の園だより、クラスだより、園長&ゆかり通信、絵本だより、その他の手紙、貼紙、掲示、保護者会、参観等を通して、園の保育の方針を保護者に伝え、保育に対しての考え方を丁寧に伝える事が出来た。 ・昨年度に引き続き、能登半島地震での災害への募金活動を行う事で、幼稚園と家庭で、考えていけるように、保育理解をしていただく事が出来た。 ・行事、その他の保護者へのアンケートや感想を通し、保育の見直しを教職員全員で話し合い、共通理解をすると共に、その物事に対して保護者との対応をする事が出来た。 ・教職員及び保護者・幼児の健康と安全を守るため、掃除・除菌など、毎日の衛生面に努め、保護者からも理解をしていただく事が出来た。 ・その都度、対策を職員会で考慮し、安全安心に保育を最大限、充実させるように取り組む事が出来た。

4. 幼稚園評価の具体的な目標の総合評価

評価	理由
A	3 つの評価項目について、年間を通して教職員全員が、目標に対しての意識を持ち、皆で協力をしながら、一つひとつ丁寧に、取り組む事が出来たから。 その結果、幼児一人ひとりを尊重し、教職員全員で、保護者との連携を重視した教育の実践をすることが出来たから。 今後も、より良い教育の質の向上に向け、継続して実施していく事を、教職員の全員が共通理解をし、来年度に向けて、臨む事が出来たから。

5. 今後取り組む課題

課題	具体的な取り組み方法
幼稚園と保護者との連携を重視し、状況に合わせた保育を最大限充実させ、実践をする。	今年度の目標を元に、幼児に対して、環境、安全面、保育内容、保護者への対応等、一つひとつ丁寧に教職員全員で協力をし、助け合いながら共通理解をし、保育を進めていく。

学校評価委員会での主な意見

◎遊具・用具の安全面に気を付け、子どもの成長に合わせ適切な活用がなされている。

◎園医による内科健診・歯科検診が実施され、子どもたちの健康面に気を付けられていて良かった。

◎避難訓練・災害時引渡し訓練・学校 110 番・防犯カメラ・AED の設置等の安全対策が充実しているので安心だ。

◎登降園の保護者の自転車や歩行等、安全にマナーを守って、通行していた。

◎運動会では小学校とも連絡を取り合い、午前中のみにし、全学年で 行なう事が出来て良かった。

音楽やアナウンスの音量は適切で、近隣からの苦情もなく良かった。

自転車数を最小限にし、駐輪場が徹底され道路に置く事がなく、通行の妨げにならなくて良かった。

一人一人の会場でのマナーが良く、小学校会場の準備・片付けを職員と保護者が協力して行う姿が見られて

良かった。

午前中のみ開催された中、内容の濃い、良い経験をし、一人一人が心身共に成長出来た事が、保護者の感想から伝わってきた。

◎年少児は徒歩で行ける公園、年中長児はそれぞれの場所や目的に合わせて、電車を利用し、安全に現地まで行き、自然に触れながら、園外活動の実施が出来て良かった。

その他でも、最大限の保育を心掛け、保育を行っている事が、園児たちを見ていると伝わって来た。

◎年長児のお泊まり保育を実施する事が出来て良かった。

保護者にも協力を促し、子どもたちの体調管理・報告を事前にするようにしたので安心した。

最大限の注意・安全面を考慮し、電車での行き帰りや現地での活動等子どもが成長していく上で良い経験が出来た。実際に体調が悪くなった子どもが出なくて良かった。

◎募金活動を行う中で、その意味を幼稚園内だけではなく家庭でも話し合うことが出来て良かった。

◎年長児の小学校見学を行い、園内では小学校の写真や教科書等を見せたり、小学校別活動をする中で、小学校に対して期待をしたり、安心して通える気持ちが育ち、良かった。

◎お楽しみ会や生活発表会では、実際に当日両親に見ていただくと共に当日行った園児たちの劇・楽器・歌を保護者に動画配信された事に対して、保護者の感想から、子どもたちそれぞれの成長が伝わり、嬉しかったし遠方の祖母からも喜ばれたという感想もあり良かった。

◎クリスマス会では保護者の協力でサンタクロースになっていただき、子どもたちに夢を与えられる活動が出来て良かった。

◎保育の向上に向けた職員全員での園内研修の取り組みが充実している。

◎実習生の受け入れをし、今後の幼児保育に役立つ活動を行った。

◎毎日の保育の反省等の話し合いをし、毎週、職員会を開き、保育内容の反省・進め方等、教職員全員で共通理解がされて、保育の向上に良い。

◎常に、保護者の意見や要望を聞き入れ、教職員で話し合い、対応する姿勢は好ましい。

◎園だより・学級だよりの他、多数の手紙類・貼り紙等で、細かく園の考えや情報を保護者に伝えられていて良い。

◎園長による勉強会・教育相談をはじめ、預かり保育・絵本貸し出し・トイレトレーニング等々、子育ての支援の活動が充実している

◎温かい園の雰囲気の中「子どものための幼稚園」の保育が伝わってくる。